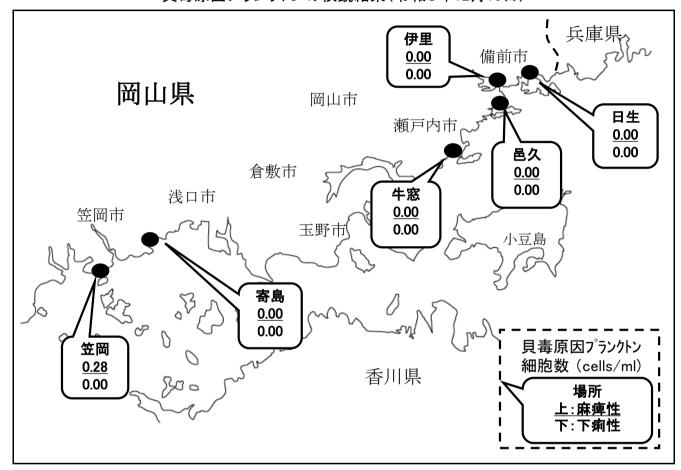
貝類汚染監視調査で実施した、貝毒原因プランクトンの検鏡結果について報告いたします。

水産研究所 漁場環境研究室

## 貝毒原因プランクトンの検鏡結果(令和3年12月13日)



調査定点	検鏡日	検体の種類	水温(°C)	塩分	貝毒原因プランクトン細胞数(cells/ml)	
					麻痺性	下痢性
日生	12月13日	マガキ	13.5	30.1	0.00	0.00
伊里	12月13日	_	10.0	29.6	0.00	0.00
邑久	12月13日	マガキ	13.6	30.3	0.00	0.00
牛窓	12月13日	_	13.9	30.5	0.00	0.00
寄島	12月13日	マガキ	13.0	30.3	0.00	0.00
笠岡	12月13日	マガキ	13.8	30.5	0.28	0.00

令和3年12月13日に貝類汚染監視調査を実施し、日生・伊里・邑久・牛窓・寄島・笠岡のサンプルについて検鏡を行った。

麻痺性貝毒原因プランクトン (Alexandrium属)が笠岡で確認されました。下痢性貝毒原因プランクトン (Dinophysis属)は確認されませんでした。